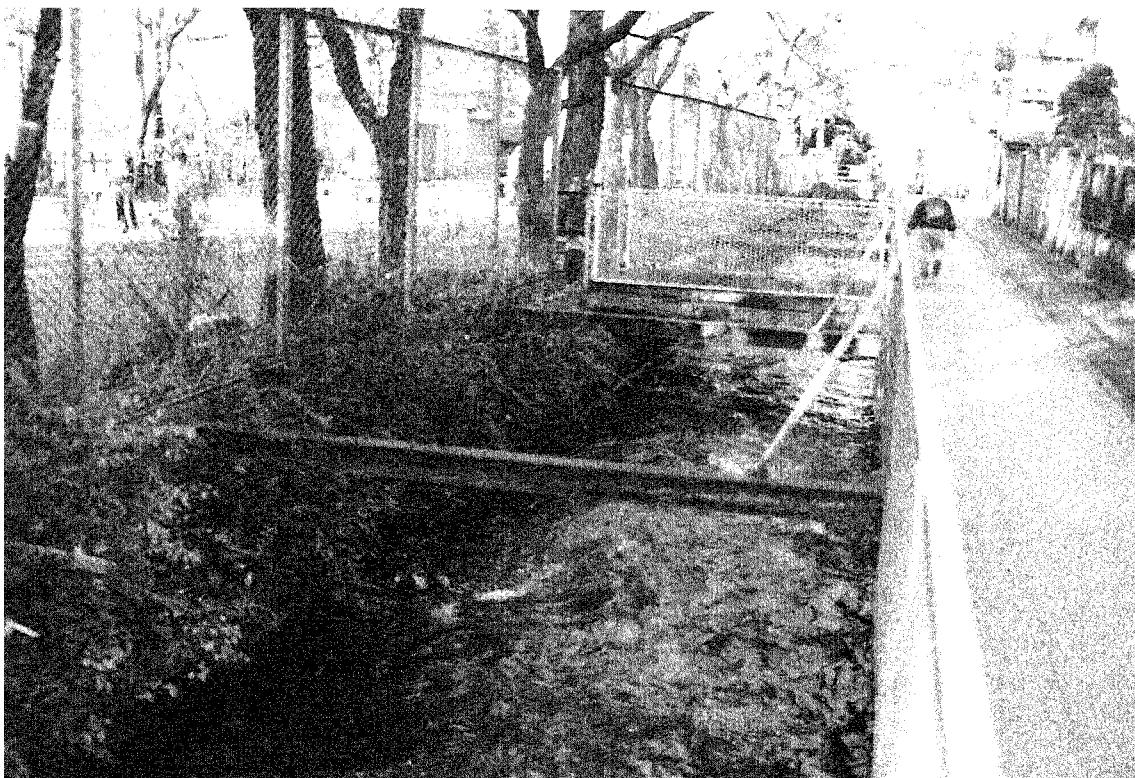


# 川にやすらぎを

家中川水質浄化実践活動が大きな成果



八月一日から八月二十一日の三週間にわたり、家中川流域約三五〇〇世帯の皆さんにご協力をいただき、家中川水質浄化実践活動を行ったところ大きな成果がありました。

今回の実践活動では、台所などから出される生活排水を水切り袋・キッチンペーパー・油凝固剤・計量カップを使って、できるだけきれいにすることで河川の浄化を目指しました。

その結果、実践活動前と活動期間中の水質を比較すると、水質汚濁の指標であるBODが約二五パーセント減少しました。これは家庭における取り組みが十分に行われていたからだと思われます。

実践活動後にアンケート調査を行ったところ、九三・一パーเซントの人が実践活動を通じて生活排水の汚れを意識するようになり、また九七・七パーセントの人が自主的な活動として引き続き実践したいとしています。

市民一人ひとりの川への思いやりが大切な川を守り、次の世代へ受け継がれるのです。皆さんで力を合わせ、川にやすらぎを取りもどして住み良い生活環境を築きましょう。

家中川の1日あたりの汚れの量  
(単位: kg/日)

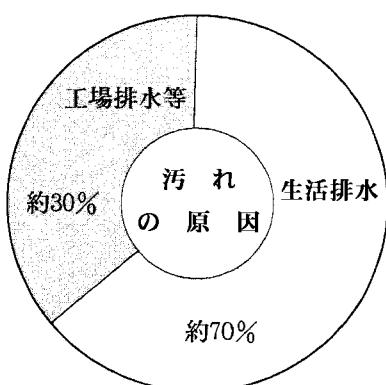
検査項目	B O D (生物化学的酸素要求量)
実践活動前 7月26日	9 0 0
実践活動中 8月9日	6 8 0
減少率	25%



## 川の汚れは生活排水から

川の汚れの原因として、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。

排水が多くなり川の汚れの大きな原因となっています。全国的にみると、中小都市河川の汚れのおよそ七〇パーセントは生活排水によるものだとされていますが、都留市も例外ではありません。調査したところ、汚れの最も大きな原因是、私たちの家庭からの排水だとわかりました。



れでの量はわずかでも、たくさんあつまると大きな量になるからです。

### ○ BOD (生物化学的酸素要求量) とは

微生物が、水の中の汚れを分解し、きれいにするために消費する酸素の量のこと。

この数値が大きいほど川は汚れています。